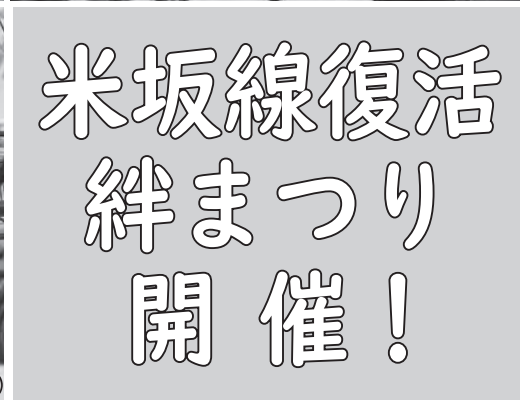




- ① 風とたんぽぽのステージ
- ② 米坂線応援メッセージ発表
- ③ きずなセレモニーの様子
- ④ あべあいこさんのステージ
- ⑤ 置賜農業高校による署名活動
- ⑥ 米坂線の思い出の展示
- ⑦ 小国中学校吹奏楽部と上野耕平氏による演奏
- ⑧ 転車台見学ツアー

8月31日、小国駅前広場を会場に米坂線復活絆まつりが開催されました。

当日は実行委員長の仁科洋一、小国町長や吉村美栄子山形県知事、花角英世新潟県知事が米坂線早期復旧を訴えたほか、小国中学生等が米坂線に対する思いを発表しました。

また、県内アーティスト・町内団体等によるステージパフォーマンスや小国中学校吹奏楽部の演奏、沿線市町村の特産品を販売するマルシェ等が行われ、町内外から約1500人が来場しました。

同日開催した小国駅に残る転車台を見学するツアーには約50人が参加し、元国鉄職員井上正美さんの解説を聞きながら、使用されていた頃の転車台に思いを馳せていました。

あいべ夏まつり

8月23日、小国町多目的屋内運動場あいべにおいて小国高校生が企画し、おぐにスポーツクラブYui主催の「あいべ夏まつり」が開催されました。会場には小国高校生が運営するヨーヨーや的当てなどの屋台、町内事業所の出店が立ち並び、多くのかたが訪れていました。

YuiキッズダンスSnowcherryや菌弾子さん（町内出身）のステージパフォーマンス、盆踊りのほか中高生が思いのたけを叫ぶ少年の主張が行われ、町や学校に対する思いや米坂線の復旧などの願いを発表していました。



▲少年の主張の様子

挑め、ともに！

～小国高校魅力化通信③～

山形県を襲った豪雨災害への募金活動

今年7月に庄内・最上地方を襲った豪雨災害により、被害に遭われたかたがたに心よりお見舞い申し上げます。

夏休み期間中、小国高校生徒会を中心として、豪雨災害に対する募金を行いました。

わずか数日間の募金活動でしたが、町内外から大変多くの皆さまに募金をお寄せいただき、6万1974円もの寄付を募ることができました。

お預かりした募金は、公益財

団法人山新放送愛の事業団の「山形県大雨災害義援金」に全額寄付いたしました。

〈生徒の声〉

小規模校サミットで交流した遊佐高校と新庄南高校金山校の周辺も被災したと聞き、何かできることはないかと思い、募金活動を始めました。町の皆さんがとても協力的で多くの寄付を集めることができました。ご協力ありがとうございました。



協力隊通信

series 101

「やまがた木育」

地域おこし協力隊 なかはら 中原 りょう 凌

協力隊の中原です！

広報に掲載させていただくのも何回目でしょうか…自分でも何度書いたのか覚えていません…さて、僕は小国町以外で県の事業のお手伝いもさせていただいております。

「やまがた木育」について皆さん、ご存知でしょうか？

森と共に生活することや、木を活かす暮らしの大切さを理解し、行動できる人を育てていこうという取り組みです。8月には米沢市の児童クラブにお邪魔して、子どもたちにブナの木ストラップ作りのワークショップを行いました。

小国町にとっても縁があるブナを用いて、町外の子どもたちに小国町のこと、ブナのことを知っていただけてとても嬉しく思いました！

